

契約の内容

業務の名称	新国立競技場整備事業（第Ⅱ期）	
業務概要	新国立競技場整備事業における設計業務（意図伝達業務）、工事施工等業務（工事施工）及び工事監理業務を行うもの	
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約担当官の役職	理事長
	契約担当官の氏名	大東 和美
	所属する部局の名称	独立行政法人日本スポーツ振興センター
	所属する部局の所在地	東京都港区北青山二丁目 8 番 35 号
契約年月日	平成 28 年 10 月 4 日	
契約の相手方の名称	新国立競技場整備事業大成建設・梓設計・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体	
契約の相手方の住所	東京都新宿区西新宿一丁目 25 番 1 号	
契約金額（税込み）		150,494,490,000 円
	うち工事費	148,999,921,200 円
	うち設計・監理等費	1,494,568,800 円
予定価格（税込み）		150,494,497,560 円
	うち工事費	148,999,928,760 円
	うち設計・監理等費	1,494,568,800 円
落札率（※）	99.99 %	
契約方式	独立行政法人日本スポーツ振興センター会計規則第 18 条第 4 項による随意契約	
業務の履行場所	東京都新宿区霞ヶ丘町 10-1 ほか	
業種区分	建築一式工事 設計・コンサルティング業務	
履行期間	平成 28 年 10 月 5 日から 平成 31 年 11 月 30 日まで	

（※） 契約金額を予定価格で除したものに 100 を乗じて得た率。

随意契約理由書

- 1 契約業者名 : 新国立競技場整備事業大成建設・梓設計・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体
- 2 業務の名称 : 新国立競技場整備事業（第Ⅱ期）
- 3 随意契約理由 :

新国立競技場整備事業は、公募型プロポーザル方式に係る手続による技術提案書に基づき優先交渉権者として選定された者と、基本的な協定並びに基本設計、実施設計及び施工技術検討（以下「第Ⅰ期事業」という。）の契約を締結した後、設計の過程で基本的な協定に基づき価格等の交渉を行い、設計意図伝達、工事施工及び工事監理業務の契約を締結するものである。

第Ⅰ期事業において技術提案を踏まえ作成した発注図に基づき、安全と品質を確保しつつ、可能な限りコストを縮減し、狭隘な敷地条件の下で期限内に工事を完成させるためには、第Ⅰ期事業の受注事業者である新国立競技場整備事業大成建設・梓設計・隈研吾建築都市設計事務所共同企業体が有する高度かつ専門的なノウハウ、特許出願中の独自の工法が必要となる。

このことから、本件調達は、独立行政法人日本スポーツ振興センター会計規則第18条第4項に規定する「契約の性質又は目的が競争を許さない場合」及び、政府調達に関する協定その他の国際約束に係る物品等又は特定役務の調達手続に関する独立行政法人日本スポーツ振興センター会計規程第11条第2号「特許権等の排他的権利に係る物品等若しくは特定役務の調達をする場合」に該当するため、同共同企業体と随意契約するものである。